

# 6月5日は「環境の日」

## 考えよう ごみを減らす生活



環境省では、6月を「環境月間」とし、全国でさまざまな取り組みが行われています。私たちができる「環境への取り組み」の一歩として、暮らしに身近な「ごみ」について、考えてみませんか。

☎環境課 ☎ 286 - 3244

1世帯あたりで換算すると…

1年間で

約 **450 kg**

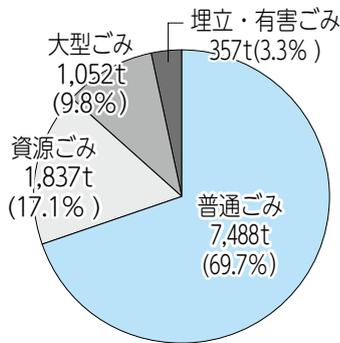
軽トラック

約 **1.3 杯分**



令和2年度家庭ごみの排出量

総排出量 **10,747 t**



令和2年度に町内の家庭から排出されたごみの排出量は、1万747tで、この数値は過去5年間横ばいの状況です。1世帯当たりの排出量に換算すると、年間約450kg排出していることとなります。排出されたごみの内訳は、普通ごみが約70%、資源ごみが約17%、大型ごみが約10%、埋立・有害ごみが約3%でした。

### 府中町のごみの現状



※リサイクル率 (%) = 総資源化量 / 総排出量

令和2年度に府中町で資源化したごみの量は2,444tで、排出されたごみの約16% (約3,917t) が資源となり、リサイクルされています。過去5年間と比較すると、リサイクル率は上昇していますが、広島県の平均リサイクル率は約20%で、府中町のリサイクル率は県内平均を下回っています。また、令和元年度に行った調査では、普通ごみのうち約20%が、有価物として分別すれば資源化が可能な品目でした。

### 府中町のリサイクルの現状



# 「ごみ」から「資源」へ 未来のために「今できること」



## リサイクルに向けた取り組み

町では、リサイクル率を上げるため、次の取り組みを行っています。

### ●分別品目の拡充

平成30年度から、普通ごみとして焼却処理していた「雑がみ」を分別収集し、資源化に取り組みます。

リサイクル可能な雑がみには、リサイクルマークが記載されています。



### ●月2回のリサイクル品回収

毎月2回、「ペットボトル・紙パック・白色トレイ」の3種類を専用の容器で回収しています。

ペットボトルがリサイクルされるまで…

① 専用の収集容器で回収 → ② 減容機で圧縮する → ③ 梱包してリサイクル業者へ

再生品に変身!

## 3Rを意識しよう

「3R」は、ごみとして処分する物を減らし、資源の消費を抑え、環境への負荷をできるだけ少なくする「資源循環型社会」をつくるためのキーワードです。

ごみの処理には膨大なエネルギーがかかるため、まずはごみを減らすことが大切です。ごみ減量のため、Rで始まる次の3つの取り組みを心がけましょう。

### Reduce (リデュース)

#### ごみの量を減らす

ごみになるものを家庭に持ち込まないよう、普段の暮らしで心がけましょう。

- ・マイバッグ・マイボトルを持ち歩く
- ・シャンプーや洗剤は詰め替え用品を選ぶ

### Reuse (リユース)

#### くりかえし使う

自分ではもう必要ないと感じているものでも、必要としている人がいるかもしれません。ごみにする前に再利用できないか、考えてみましょう。

## 資源として再利用する

### Recycle (リサイクル)

- ・使えるものはフリマアプリやリサイクルショップへ
- ・まだ着れる服は、おさがりにするなど、着れる人へ譲る

分別して処分することで、再び利用され、ごみの減量化にもつながります。

- ・有価物の収集日にきちんと分別してごみ出します
- ・リサイクル資源を活用した商品を選ぶ

## 未来へつなぐ

### 環境づくりのために

暮らしの中で、ごみを捨てる際、のちよつとした行動が、未来の地球環境を守ることに繋がります。一人ひとりが環境を意識し、環境にやさしい行動を実践していきましょつ。

町では、環境づくりの目標像「ひと・まち・自然が共に生き、心豊かにくらすまちあきふちゆう」の実現に向け、「第2次環境基本計画」を策定しています。計画の詳細や環境調査結果などは、町ホームページで公開しています。



## ●●●●●●● やってみよう! 生ごみを減らす 3きり ●●●●●●●

町内で排出される普通ごみのうち、3分の1が生ごみです。その中には、減量可能なごみが多く含まれています。「3きり」を心がけて、生ごみの減量に取り組みましょう。

## 使

### いきり

- 必要な分だけ購入する。  
→ 冷蔵庫の節電にもつながる!
- 野菜・果物を正しく保存、肉・魚は冷凍する。

## 食

### べきり

- 野菜の葉や茎も料理に有効活用する。
- 🔗 クックパッド『消費者庁のキッチン』では、さまざまなエコレシピを紹介しています。



## 水

### きり

- 生ごみをネットなどに入れ、水分を絞ってから捨てる。
- 生ごみの80%は水分です。水分が減ると、ごみの運搬と焼却の効率が上がります。